

# 西谷会計

2015年2月号



## 今月の税務・会計

### 【会社と社長との金銭等の貸し借りは注意 1/2】

中小零細企業では、会社が社長からお金を借りたり、逆に社長が会社からお金を借りたりすることがよく見受けられます。このような個人と会社との資金のやり取りは、税務上、問題となることがよくあります。

#### 【金銭消費貸借契約書の作成】

会社と社長との金銭の貸し借りについては、きちんと「金銭消費貸借契約書」を締結します。契約書では、借入金額、利息、返済条件、弁済期日などの事項について明らかにしておきます。利率を定めた際の参考書類も一緒に保管しておきます。

#### 【会社が社長から借り入れる際の利息】

会社が社長から金銭を借り入れる場合は無利息でも問題ありません。利息を受け取る場合は、社長は所得税（雑所得）の申告が必要となり、会社は支払った利息分を損金として処理することができます。利息については、一般的に適正と判断される利息よりも高すぎると、高すぎる分が社長への給与所得とされます。

※利息が適正かどうかは、会社が銀行からお金を借りるときの平均調達金利や市中金利を参考にします。



## 経営ワンポイント

### 【将来の売上確保に必要な経費の確保】

企業会計では様々な経費を形態的に分類しています。具体的には新聞図書費、水道光熱費、交際費、寄付金、印刷製本費、旅費交通費などという区分です。しかしながら、同じ新聞図書費であっても、社長が戦略を研究するための教材を購入するのと、営業所に配布する日刊紙を購入するのとで意味が違います。また、同じ旅費交通費でも、社長が県外の革新的な会社を見学・訪問するための旅費と従業員が毎月のお客様訪問で必要とする旅費は意味が違います。つまり形態的分類においては、目的を問わずに同列の経費として分類されることとなります。

費用をその目的により、日常のルーティン業務のための経費（A）、今日の収益を上げるための経費（B）、将来の収益を上げるための経費（C）の3つに整理することが大切であると述べる経営コンサルタントもいます。目的別分類は通常の会計実務とは異なるので、個別に集計する手間がかかりますが、面白い分類です。実際、目的別に分類してみると、Aの経費の大きさとBとCの経費が少なすぎることに気付くと思います。

将来の売上確保に必要なCの経費が経費削減の名のもとにカットされがちなることを、経営者はよく考えなければなりません。



## 夏子の部屋

北欧ブーム、というのをご存知ですか？

ネットによると日本では数年前から家具、食器、雑貨、手芸等の世界で「北欧が熱い」そうです。実際の北欧は暑くなく寒い地域なので、家の中で過ごす時間が長く、その時間を快適にしようと工夫をしたライフスタイルが北欧スタイルということのようです。それが、今の日本でおしゃれだと受けています。

私の住んでいる青森だって冬が長い。北国です。北東北です。北欧とは「北」が共通です。

北欧って、青森みたいにこんなに一気にドカ雪が降って、積もって、朝起きてカーテン開けたらびっくりにしたりするのかな～？

北欧って、毎日毎日長靴にダウン着て、子供はつなぎでモコモコなのかな～？

北欧って、連日の雪かきで腰が悲鳴をあげたりするのかな～？

・・・青森の北東北スタイルも、おしゃれなんだよね！

## 所長からのメッセージ

先日、リンクステーションホールまでBLUE TOKYOの公演を見に行きました。BLUEは青森大学新体操部のOBで結成されたプロパフォーマンスユニットです。今年で3回目の公演ですが、私自身ははじめての体験でした。

今回の公演は、歌舞伎役者である坂東玉三郎さんともコラボするダンスカンパニー「DAZZLE」との共演です。新体操とダンスとの融合、その斬新さに目を見張りました。男子新体操の優れた芸術性を世に知らしめたのは、我が地元青森市の山田高校と青森大学です。その知名度は県内よりも県外で高い評価を得ています。

学生時代に新体操を極めた後、それを生かすセカンドステージをという思いからBLUE TOKYOは生まれました。青森が生んだ世界に通用するパフォーマンスを、応援してきたいですね。

# 西谷会計事務所

〒030-0821 青森市勝田2-6-18

<http://www.248nishiya.com>

TEL 017-774-2315

E-mail [nishiya-kaikai-jimusyo](mailto:nishiya-kaikai-jimusyo@tkcnf.or.jp)

@tkcnf.or.jp